

## 平成 23 年 06 月 25 日 「中の人、木に登る」

掲載日:2011 年 6 月 25 日

---

### 平成 23 年 06 月 25 日 「中の人、木に登る」

---

梅雨入りを実感する雨が続き、

屋外での桃色ウサビの活動が困難な日々が続いています。

こんにちは桃色ウサビの中の人です。

先日の土日、僕は降りしきる雨の中「木登り」をしていました。

別に、罰ゲームとかではありません。

安全に楽しく木登りを楽しみ、大自然から学び、共有することを目的とした

[「ツリーマスタークライミングアカデミー」](#)のツリークイニング資格認定講座を受けてきたのです。

木登りに資格？と思われる方もいらっしゃると思いますが、

この写真を見ると納得していただけたと思います。



ツリーイングの意味がよくわかる 1 枚

そうです、子どもの頃に気軽に登ったような木ではなく、

地上高 10 メートル以上の木にも登れる技術の資格です。

(TMCA 公式 HP <http://www.treemaster.jp/>)

ことの始まりは 6 月はじめ。

創遊館のエコルームで、ばったり出会った朝日鉱泉ナチュラリストの家の主・西澤さんに

西澤さん 「今度、木登り講習会あるんだけどウサヒも来ない？」

中の人 「おもしろそうですね。でも僕、西澤さんの想像以上にひ弱ですよ。」

西澤さん 「大丈夫、大丈夫～ 簡単に高い木に登れる技術なんだよ。

しかも、講座受けると資格ももらえるんだ！」

という、軽快なやり取りがありました。

「これは朝日連峰の豊かな自然の中での

多様な遊び方をみんなに発信するチャンス！」

( 情報交流員というのはそういうお仕事なのです。)

高い木に登れば、木の上にビデオカメラ設置して、

町の映像や、動物の映像が撮影できる。

膨らみまくる企画のアイデア！！

こうして、西澤さんの「簡単に高い木に登れる技術が手に入る」という言葉を信じて、

ツリーイング資格認定講座への参加を決意したのです。

賢明な「桃色ウサヒのあさひまち探検」読者の皆さんならすでにお分かりでしょうが、

まあ、簡単に木に登れる資格が手に入るわけが無いということは後々にわかってくるわけで、

とりあえず、6月25日(土曜日)の朝

昨日までの雨がだいぶおさまり、時々小雨がぱらつく天気の中、

僕は集合場の西部公民館に朝9時半に到着しました。

木登りをしたい大人たちが続々とそろいはじめます。



10時には参加者がそろいよいよ講習スタート



差し入れていただいたゆべし

(笹が取れるこのシーズンがゆべしの旬)

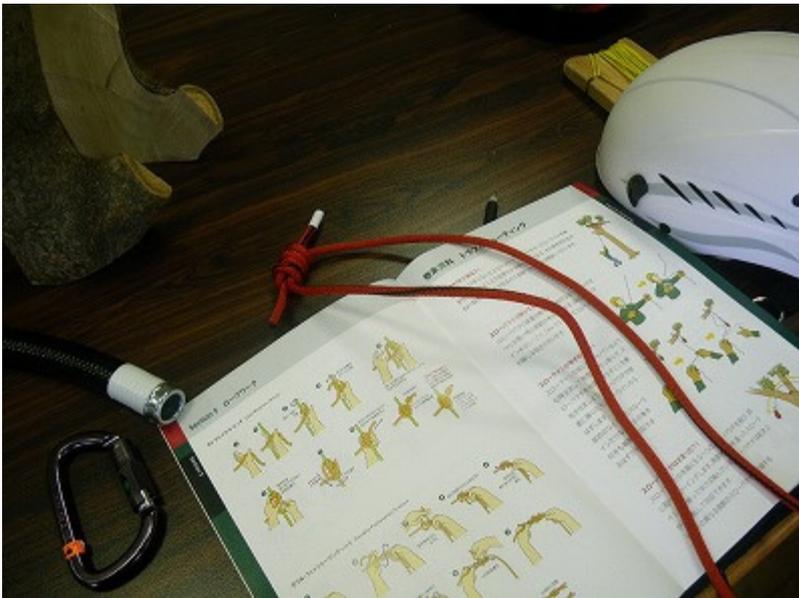
緑の T シャツの方が今回の講師の田沢先生です。



中の人の実家がある福島県会津からいらっしゃいました。

まずは教科書を見ながら、

ツリーイングの心得とロープワークについて学びます。



すごくしっかりした教科書が渡され、それにそって授業が進みます。

この時点でうっすらと

中の人「(あれ…?なんか難しくないかなあ?)」

と思い始めた中の人ですが、間髪いれず実際にロープを巻いてみる実習に突入



室内の手すりを使って基本的な結び方を体験



続けて屋外で実際ロープを上から垂らして結んでみる

ロープ自体も、ただ枝にかけるのではなく、

ロープスリーブというチューブを通して木にかけます。



上の黒いチューブが「ロープスリーブ」

(木の枝とロープを傷めない工夫)

実際はコレをものすごい高い枝にかけるわけで、

普通に手が届くわけありません。

次に、どうやって高い枝にかけるのかという練習になるのですが、

このようにします。



先端に重りの付いたヒモ(スローライン)を木の上に向けて投げるのです。

振り子のようにゆらしてその反動で投げるのですが、びっくりするほど高く飛びます。

(忍者が使う鎖鎌みたいな感じでした)

実際の木はこのヒモを投げてかける練習と、

ロープで体を支える練習をして、この日の実習は終了でした。

ちなみに、この時点で中の人

- ・重りを飛ばしても枝に引っかからない
- ・横文字が多すぎて先生の言葉がうまく聞き取れない

(例:本結びを「オアーバーハンドノット」と言ったり

引き解け結びを「スリップノット」という。言語の壁を感じる・・・)

という**落ちこぼれ状態**でした。

( 実感 「これはとても難しい講座だ！！」 )

そんなこんなで明日に不安を残しつつ、

本日の宿泊地「朝日鉱泉」へと向かいました。



スタジオジブリではありません。

ここが「朝日鉱泉 ナチュラリストの家」です。

ここは朝日連峰の登山口に位置し

朝日町で一番山奥にある宿泊施設です。



朝日鉱泉は朝日連峰の登山口にある宿泊施設です。

登山や釣りのお客様の宿泊はもちろん、

お食事と入浴(温泉)もできます。

(ここに車を停めて、朝日岳に登ることが出来るのです)



この日、中の人泊まった部屋

(外の緑がステンドグラスみたいに見えてキレイ)



とりあえず猫にはメットをかぶせる

(朝日鉱泉の看板猫「ゴン」)

お風呂に入ってから、参加者みんなで夕食。



ハードな講習の疲れを癒す豪華なメニュー

本日のメニューはこちら



やっぱりダシはおいしい…

みんなでおいしくご飯を食べるなか

田沢先生「この調子で、明日の試験もがんばってくださいね！！」

中の人「えええっえ、いきなり試験なんですか？！」

田沢先生「そうですよ」

と、明日には大きな試練があることを告白。

さらにここで、今回の参加者である西澤さんの息子さん新地さんが驚きの一言

「あれ、もしかして明日って筆記試験もあるんですか？」

( 予定表見ながら)

田沢先生 「そうですよ」

.....

.....

参加者一同 「メシ食ってる場合じゃねえ！！！！」

夕飯のあと支度を整えた参加者たちはおのこの自主練習に励むことに。

ロープワークの自主練習

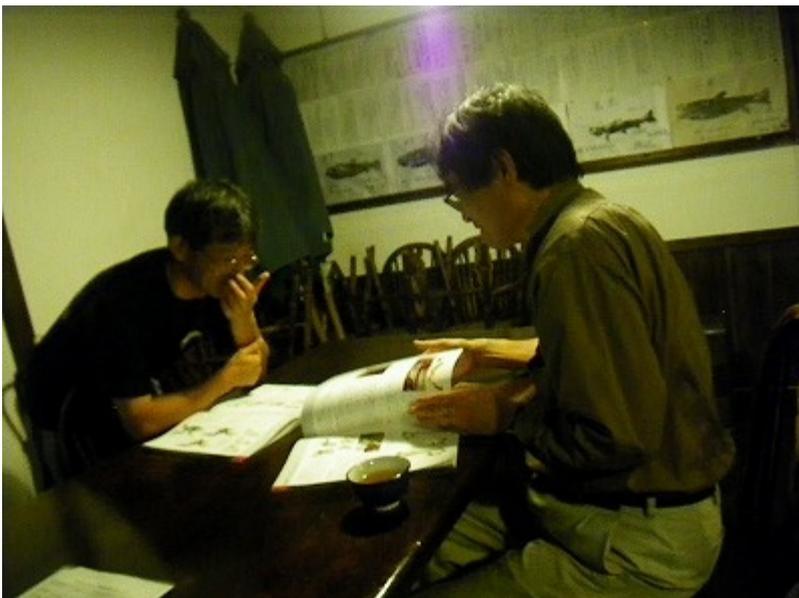


登り方の自主練習



主の許可を得て、天井の梁にロープをかけています。

そして、筆記試験対策！！



参加者全員が明日を恐れつつ

試験対策は夜遅くまで続いたのです……

2日目につづく